

## 令和6年度 第3回公園緑地専門部会 会議概要

### ■日時

令和6年12月23日（月）10時00分～11時40分

### ■場所

千歳市役所本庁舎 2階庁議室

### ■出席者

委員出席者：丹波委員（部会長）、服部委員、高橋委員、小田委員、南家委員、立田委員、松本委員

（計7名）

委員欠席者：なし

事務局：都市整備課長ほか3名

市：都市整備課公園管理係長、公園整備係長

### ■会議結果

#### 1 開会

#### 2 都市整備課長挨拶

#### 3 議事

(1) 緑の基本計画「基本理念・基本方針」について

(2) 緑の基本計画「緑の将来像」について

(3) 緑の基本計画「施策」について

(4) 今後のスケジュールについて

#### 【決定事項】

- ・上記(1)～(4)について、会議資料に基づき事務局から説明を行い、内容について検討を行った結果、概ね事務局案のとおり進めていくことが決定された。
- ・資料中の文言については、今後も必要に応じ修正していくこととなった。
- ・基本理念について、両専門部会における選定の結果、案①「未来へつなぐ 美しい緑と清らかな水」に決定した。なお、「美しい緑」については、「豊かな緑」への変更を検討するとともに、今後もよりよい言葉がある場合は、変更を可能とすることとなった。

#### ＜基本理念の選定結果＞

	公園緑地	都市緑化	合計
案①未来へつなぐ 美しい緑と清らかな水	3名	3名	6名
案②人と緑がつながる 魅力あふれるまち ちとせ	0名	2名	2名
案③みんなでつくる みんなでつかう 豊かな水と緑でつながるまちづくり	2名	3名	5名
案④豊かな緑・きれいな水とともに安心して住み続けられるまち	1名	0名	1名
案⑤千歳の緑が織りなす未来 自然と共に歩むまち	1名	0名	1名

#### 4 閉会

## ■会議における意見及び質疑応答等

---

1 議事(1) 緑の基本計画「基本理念・基本方針」について～(3) 緑の基本計画「施策」について（関連した内容となるため、事務局からまとめて説明）

【委員 A】

公園の機能分担や統廃合などは是非進めてほしい。特に街区公園は、遊具の重複やトイレの必要性について検討したほうがよいと考える。P-PFIは都市公園だけが対象なのか。

【事務局】

都市公園（公園・緑地）が対象である。

【委員 A】

施策が保全・継承となっているが、公園内の枯損木などが増えて伐採が多くなっており、補植があまり行われてなく、保全と継承がうまくいかないところがあるため、施策の部分で具体的に示してもらえるとよい。

【委員 B】

緑の基本計画は何年前から検討されていて、今年で何年目になるのか。

【事務局】

現行計画は、平成18年5月に策定し、目標期間を20年としていたことから、まもなく目標期間の20年となるため、令和8年4月の改定を目指し、今年度と来年度の2か年で改定作業を行うものである。

【委員 B】

現行計画がどの程度達成できたかについては整理されているのか。

【事務局】

本年5月に開催した緑化審議会において、現行計画の評価についての審議を諮ったことから、専門部会では改めての説明は行っていなかった。第1回目の緑化審議会の資料をご確認いただき、質問等があればお伺いする。

【委員 B】

施策について、内容が盛りだくさんなので、正直どこまでできるのかと思った。公園が使いやすくなり、遊具の破損がなく遊びやすいものになるようになると思う。

緑の拠点は、まちなかのグリーンベルトや千歳駅前が目に見えてわかりやすいと思う。それ以外にも緑地は、ベンチの数を増やして休憩する場所があるとよいと思う。

【委員 C】

施策と取組内容案についての意見は特にない。計画の達成率は想定しているのか。

【事務局】

施策ごとに達成率を設けることは現時点では想定していないが、緑地の目標水準についての考え方は、検討しているところである。

また、施策と想定している取組内容について、どこまで詳しく記載するかは素案を作りながら検討していきたいと考えている。

【委員 C】

千歳湖は手を加えているのか。訪れた時に手が加わっていないように見えた。

【事務局】

都市計画上、美々公園は公園として位置付けているが、現状では3つの木橋を維持する程度の整備である。

【委員 C】

林東公園の位置付けは何なのか。

【事務局】

林東公園は都市緑地という位置付けである。

【委員 C】

Park-PFI の実績はどのくらいなのか。

【事務局】

国交省の資料より、令和4年度末時点において131箇所を活用されている。

道内では恵庭市のはなふるにおいて制度を活用しており、官民連携の手法の一つとして今後活用されていく制度と考えられる。

【委員 D】

「⑭多様化に配慮した都市公園の利用促進」と「⑳公園のあり方についての検討」は、専門部会で話しをしてきた内容なので、実現されたら嬉しい。「⑰緑全般に係る情報発信」については、具体的にはまだ決まっていないのか。

【事務局】

具体的には決めていないが、現状では、市民の方が市のホームページにアクセスしないと花壇整備などの情報が伝わらず、LINEも登録しないと情報が行き渡らないので、インターネット媒体以外にも、何か手軽な方法で情報発信できればと考えている。例えば、花壇などにQRコードを設置して気軽に花や木の名前を知ることができるなど。このあとの意見聴取で委員の皆さまのご意見を伺えればと思う。

【委員 E】

施策について、20年前の計画を基盤に、現代版としてまとまっており、環境基本計画や都市マスタープランとの整合を図りながら進めてもらえればと思う。緑の拠点が多く出てくるので、キーワードになると思う。

【委員 F】

施策については問題ないと思う。公園樹木の管理台帳はあるのか。

【事務局】

公園を整備した時点での樹木の情報台帳は載せているが、その後伐採を行った場合の更新はしていない。

【委員 F】

樹木の台帳はあった方がよいと思う。

情報発信については、市の公用車に広告がついているが、そういったものを活用して緑化をPRしてもよいと思う。外国人のための多言語化も必要と考える。

また、計画達成のためには、実現方法を考えることも必要になってくるが、かわまちづくり計画とはどのように連携していくのか。

【事務局】

かわまちづくり計画は、千歳川を中心とした計画を国と連携して作成している。緑の基本計画においては、川と連携した河川敷などの緑の部分について、かわまちづくり計画と連携しながら、整備を進めていきたいと考えている。

【部会長】

施策について、実現に向けて進めてもらいたい。  
基本方針が3つあるが、順序はどうするのか。

【事務局】

つくる、つかう、つなぐの順で考えているが、支笏湖周辺からの森林の保全・継承という大きな項目があるので、現時点では、つなぐを最初に持ってきている。素案作成時に調整したいと考えている。

施策については、ここまで概ね了解を得られたので、精査し、最終的な案について緑化審議会に諮ることとする。

## 2 「①緑の拠点について」の意見聴取

【事務局】

緑の将来像及び施策における「緑の拠点」について、どこの場所を選定していけばよいか、ご意見を伺いたい。例えば、活用できる公園・緑地、その活用方法などについてお聞かせいただき、参考とさせていただきたい。

【委員 A】

市民が多く利用する青葉公園が一番メインかと思う。まちなかだと、グリーンベルトは観光客も多いので活用できればよいと思う。

【委員 B】

青葉公園、グリーンベルト。遠いところから来ることも考えると、駐車場の確保できる場所が必要かと思う。市民の方が活用することを考えると、グリーンベルトがよいのではないか。

【委員 C】

まずは青葉公園。グリーンベルトは、昔はもっと緑があったように記憶しているが、今は緑を感じられないので、緑を多くしていければよいと思う。泉沢の自然の森もよい。トイレや施設がきれいであることも大事なので、維持管理が重要と考える。

【委員 D】

青葉公園はアンケート調査においても、魅力的な緑の上位にあったので、守っていく公園としてよいと思う。グリーンベルトはアクセスがよく、まちなかにあるため、市外の方やホテルの宿泊者も通るので、アピールとして活用するのはよいと思う。

【委員 E】

青葉公園とグリーンベルト。青葉公園は大きい施設もあり、緑地があるところや散歩ができるところがよい。グリーンベルトは、商店街の近くにマンションができるなど、まちなかが変わってきているので、まちなかに住んでいる人たちが集まれる身近な場としてもよいと思う。

【委員 F】

青葉公園は緑の拠点として選定して問題ないと思う。グリーンベルトはイベント公園であって、緑という感じはしない。交通公園や遺跡公園は緑があってよいと思う。身近な公園でいうと、末広東公園もイベントができる広さはある。うたり団地周辺の緑もよい。

【部会長】

青葉公園は市内外の利用者が多いので、拠点としてよいと思う。売店ができるような話を聞いたことがあるが、イベント時にも売店が開いて賑わいが創出できればよいと思う。

【委員 F】

千歳川の河川敷は緑があって散歩もしやすい。

【事務局】

青葉公園をメインに、緑の拠点同士を繋ぐことができないかと考えている。

市街地全体の緑を繋ぐ場合、拠点となる場所がもう少しあっても良いと思うが、他の場所はないか。

【委員 A】

防災の森も緑が多く、活用できるのではないか。勇舞公園やみどり台公園、勇舞川も緑が多くてよいと思う。

【事務局】

いただいた意見を参考に、水と緑の連続性などを考慮しながら検討し、緑化審議会に諮りたいと思う。

全員から青葉公園という意見が出たが、今ある青葉公園を拠点として更に活用していくために必要なものはあるか。

【委員 B】

小さい子どもがいる場合は、遊具。付き添いの大人は休憩施設やトイレがきれいで、車で移動ができること。苫小牧の緑ヶ丘公園のように周りを見渡すようなものがあるとよいと思うが、新たにつくるのは難しいと思う。青葉公園は、遊具の近くに広場があるが、もう少し点在しているとボール遊びなどでも使えるのではないか。

民間を活用するのであれば、利便性が良く、人が多く集まる場所でないといけないと思う。

【事務局】

青葉公園は手を加えていった方がよいのか、自然を維持した方がよいのか意見を聞かせて欲しい。

【委員 F】

倒木などの整理はしてほしいが、手は加えない方がよいと思う。

【部会長】

敷地はどこまでが青葉公園なのか。

【事務局】

概ね、園路に沿った部分が敷地となる。（グーグルマップにて説明）

【委員 B】

青葉公園に大規模な遊具や広場をつくることは可能なのか。

【事務局】

条例で第2種自然環境保全地区に指定しているため、基本的には木を伐採できない。  
今ある平場を活用していくことになる。現状では、冒険の森が平場として残っている。

【委員 B】

現状であれば、使い勝手を良くする、ベンチやトイレを増やす、散歩して便利と思う施設を増やすなどでよいのではないか。自然を残すのは大事だと思う。

【委員 C】

同じく、憩いの場になればよいと思う。

【事務局】

今ある平場を活用し、売店などのちょっとした商業施設はあるとよいと思うか。

【委員 C】

あればよいと思う。

【委員 D】

飲み物や食べ物は持ってくる人が多いと思うが。あとは売っているものの値段による。売店という位置付けで、コンビニ的なものなら使う人もいるかもしれない。

### 3 「②緑に関する情報発信について」の意見聴取

【事務局】

「緑に関する情報発信」について、公園・緑地に関する情報を、どんな場所から何を使って行ったらよいか、また、どんな情報が求められているか、ご意見をいただきたい。

【委員 A】

桜の開花情報について、市内でどこが満開が聞かれることが多い。最近は写真撮影をする方が増えてきており、美々公園で冬の写真を撮りたいが入ってよいかという問い合わせもあった。

【委員 B】

公園を利用する人によって求められる情報も違ってくると思うが、市内のどこにどんな公園があるかわかればよい。季節毎に桜や緑がきれいなところがタイムリーにわかるような情報。できれば写真付きで紹介をしていくとわかりやすいと思う。

【委員 C】

写真で見せるのがよい。駐車場の情報や遊具などの特徴もあるとよい。今後、機能分担がされたら、それがわかるように周知するのがよい。

【委員 D】

インスタグラムに、こども政策課とそらまちネットちとせが市民協働プロモーション事業として運営している「そらまちキッズnavi」というアカウントがあり、12月21日時点でフォロワーが1,864人いる。子育てに関する情報を発信しており、公園に関する内容として、紅葉がおすすめの公園、水遊びができる公園、遊具のリニューアル情報、青空公園のスケート場の情報、雪山で遊べる公園などが掲載されており、トイレや駐車場の有無も併せて紹介していた。せっかく有益な情報を掲載しているので、周辺自治体の方も含めてフォローしてもらえ

とよいのではないか。動画、写真、Tik Tok など、文章よりも視覚で訴える方法がよいと思う。

【委員 E】

小学生は学校で周知、20代から50代はSNS、年配の方は広報など、色々なパターンを作るのがよい。写真があるとイメージが付きやすいのでよいと思う。

【委員 F】

青葉公園や観光地で発信する。ボール遊びができる公園など、特徴のある公園をPRできればよいと思う。

【部会長】

車で行きたいので、駐車場の情報があるとよい。小さい子どもも遊べる公園なのか情報があればわかりやすくよいと思う。

【事務局】

環組のホームページに公園の情報が地図から拾えるようになっているが、自らアクセスしないとたどり着けない。情報発信はインスタが一番か。

【委員 D】

LINEは友達に追加しなくてはならないので、インスタの方がハードルは低いと思う。好きな時にインスタで見ることができるので都合がよい。インスタは翻訳機能もあるので外国人にも使える。

【事務局】

情報発信について、いただいた意見を参考に検討していくこととする。

#### 4 議事(4) 今後のスケジュールについて

【事務局】

赤字部分を変更している。

質疑応答なし。

#### 5 基本理念の選定について

【事務局】

基本理念についてお一人様一つ選んでいただき、都市緑化専門部会と合わせ、多く選ばれた案を基本理念として選定したい。

【委員 C】

案①の「美しい緑」は「豊かな緑」の方がよいと思った。

【委員 F】

案④と案⑥が「～まち」で終わっており、案②は「～まち ちとせ」で終わっているため、統一性がないのが気になる

【事務局】

検討することとする。

<選定結果>

案①未来へつなぐ 美しい緑と清らかな水：3名

案②人と緑がつながる 魅力あふれるまち ちとせ：0名

案③みんなでつくる みんなでつかう 豊かな水と緑でつながるまちづくり：2名

案④豊かな緑・きれいな水とともに安心して住み続けられるまち：1名

案⑤千歳の緑が織りなす未来 自然と共に歩むまち：1名

6 閉会

今年度の専門部会は今回が最後となる。緑化審議会は来年の2月28日を予定している。

以上